

大河原 ロータリークラブ会報

会長：岡崎 隆 副会長：佐々木由美子 広報・IOC 委員長：津田 政行
幹事：庄司 大 副幹事：鈴木 孝典 副委員長：中山 雅之
委員：櫻井 淳一

2022~2023年度
国際ロータリーのテーマ

イマジン
ロータリー
IMAGINE
ROTARY
2022~2023年度IR会長 ジェニファー・ジョーンズ
国際ロータリー第2520地区 天 沼 久 純
2022~2023年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

会長あいさつ

会長 岡崎 隆

2022年11月24日(木) 第2621回 夜間例会



皆様こんばんは！

約一か月ぶりの夜間例会となりますが、多くの会員のご参加に感謝申し上げます。

11月最後の例会となりだんだん寒くなってきましたが、今宵は親睦の輪がさらに広がる懇親の場となるよう楽しくお酒を酌み交わしたいと思います。

また、来月17日土曜日のクリスマス家族親睦会も予定通り庄司恵子さん、KASUMIさんのスペシャル親子ゲストをお招きして開催いたしますのでまもなく幹事の方から参加申し込みのFAXが届くと思いますので、会員の皆様、家族の皆様の奮ってのご参加をご期待いたします。

また、果実のバスト会長会議で2024 - 2025 会長ノミネーをご推挙いただきました、理事会、ご本人のご了承を賜り近日中に皆様にご披露できるかと思っておりますので宜しく願いいたします。

最後になりますが、依然として新型コロナウイルス感染症がまだ猛威を振るっておりますが、感染防止に努め今後も例会、様々な行事に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。

2022年12月1日(木) 第2622回 例会

皆様こんにちは！

会長就以来5か月となりました。依然として新型コロナウイルス感染症患者数は高止まりの状況ではありますが、本日も多くの会員の皆様のご参加に感謝申し上げます。

知己初めの例会ですので今月誕生日を迎える甘糟仁会員、八島幸夫会員おめでとうございます。また結婚記念日を迎えます鈴木孝典会員、藤江裕佳里会員、森徹会員、中村昭彦会員重ねておめでとうございます。

また本日は大河原町民生児童委員協議会会長の大沼忠様にゲストスピーチをいただくこととなっておりますが、大沼様におかれましては長らく民生児童委員を務められ、会長さんとしても町全体の民生児童委員の先頭に立って、大河原町の安全安心にご尽力いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

成り手不足、人材育成、低報酬等課題の多い中でもご負担の多いボランティア活動ともいえる活動について皆さんの深いご理解を賜ればと思っておりますので後ほどスピーチをよろしく願いいたします。

さて、今月17日のクリスマス家族親睦会の前のクラブフォーラムでご披露いたします2024 - 2025 会長ノミネーが丸山勝利会員と決定いたしましたことをここにご報告申し上げます。快くご快諾いただきました。感謝申し上げます。

くどいようですが感染拡大が続いております事業所、自宅等換気に十分ご配慮いただき感染防止にしっかりと努めてまいりましょう。以上です。

2022年12月8日(木) 第2623回例会

皆様突然申し訳ございません、お食事中に大変失礼なのですが、本日は議会の定例会となっており、13時には役場庁舎に戻らなければならないので食べながらで結構なのでお耳だけお貸してください。

本日は子ども食堂さんまのWa 会長の松信様、高橋様ようこそ、快くスピーチをお受けいただき感謝申し上げます。以前より当クラブの会員の中には独自の支援を行っている方もいるようで、今後ともクラブとして会員一人ひとりが取り組める支援についても検討してまいりたいと考えておりますので宜しくお願い致します。本日のスピーチにあたりわざわざ私の会社の方にもご挨拶をいただいたことにも感謝申し上げます。

一口に子ども食堂といっても立ち上げから運営等大変なご苦労があったと思います。私も微力ですが10年以上プライベートでも議員としての活動においても子どもが育つための環境整備に取り組んでまいりました。

その中で一番感じていることは日本の社会全体が大切な「子どもの権利」についての意識が薄いという問題があるということです。

日本は1994年にユニセフが提唱する「子どもの権利条約」を批准しており、子どもにとって大切な4つの柱である「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」があることすら知らない大人の多い国が日本なのです。

先進国の中でも日本における子供の権利に関する認識は低く、長年下位にあることを改善しようと取り組む自治体などを数多く視察させても頂いておりますが、どうも東日本から北日本は特に意識が低い傾向がみられます。

そのような中でも親や家庭、地域を選べずに育っていかねばならない子どもにとって本日スピーチを頂く「さんまのWa」の皆様の活動はどんなに心強いことでしょう。私たちも含めて行政機械等がこの活動に対して支援をすることは私は当たり前の事であり、更に活動が充実することが「子どもの最善の利益を守ること」につながると確信しております。

本日は時間の都合で私はスピーチをお聞きできませんが、機会を作って色々とお話し合いを継続していきたいと思っております。

時間の都合もありますので、以上会長挨拶とさせていただきます。